

国・公・私立大学の新任教員が大学の壁を越えて学び合い、交流する

第6回 新任教員研修セミナー

開催のご案内

日時：2016年（平成28年）9月5日（月）13時～9月7日（水）13時

会場：公益財団法人大学セミナーハウス（東京都八王子市下柚木1987-1）TEL.042-676-8532

参加対象：国・公・私立大学で授業を担当する新任教員（年齢不問）

定員：40名（先着順）

参加費：50,000円（ただし、大学セミナーハウス協力会員校教員：35,000円。学術・文化・産業ネットワーク多摩会員：45,000円）

*参加費には宿泊（宿泊室は原則として1室2名）・食事・資料代、消費税を含みます。

申込み方法：2月29日以降、HPの申込フォームよりお申込みください。

申込み〆切：8月1日（月）

趣旨：

大学入試改革と呼応して、従来は一方的な知識の伝達・注入に偏りがちだった高校や大学での学びに、「生徒・学生が主体性を持って多様な人々と協力して問題を発見し解を見出していくアクティブ・ラーニング」の導入が求められています。本セミナーでは、参加者及び講師との交流を通してアクティブ・ラーニングを体験的に学び、それぞれの教育実践につなげることを目的としています。

セミナーの到達目標：

自分が担当する授業を「生徒・学生が主体性を持って多様な人々と協力して問題を発見し解を見出していくアクティブ・ラーニング」へと転換するために必要なことを説明できるようになること。

参加者アンケートより（抜粋）：

- 日ごろ固定化した行動、思考形態を崩す必要性和方法を学びました。
- 新しい物の見方を具体的に体験でき、大変学ばせていただきました。
- 大学をめぐる状況について普段なかなか聞く機会がない内容であり、新任教員研修にふさわしいと思います。
- 具体的な教育方法の提示がありとてもためになった。これまでの失敗例などもわかり、自身の授業に活かせると思った。
- 学生の興味をどう引き出すかそのヒントをたくさんいただきました。
- 学びのスタイルを分析するという点の具体的な事例、タイプごとの適した教育方法が非常に参考になった。
- 他校の先生との討論を通じ、共通の問題意識をもって講義内容に独自の工夫をしていることを認識した。その工夫の情報交換だけでも役に立った。
- とても具体的ですぐにやってみたい。
- 自分が将来この事例に直面する可能性があり、勉強になりました。
- 期待していた内容で、得ることが多かった。参加型の授業で、早速実践してみます。